

平成30年度事業報告書

1 総会

◎第6回定時総会

平成30年5月23日(水)14時30分から、東京都中央区京橋3-6-15 真珠会館2階会議室において、第1種会員4団体すべてが出席し、水産庁増殖推進部栽培養殖課 中井課長補佐臨席のもと第6回定時総会が開催され、次の議案について審議し、議決した。

第1号議案 平成29年度事業報告に関する件

第2号議案 平成29年度貸借対照表の承認に関する件

第3号議案 平成29年度正味財産増減計算書の承認に関する件

第4号議案 理事及び監事の選任に関する件

第5号議案 その他

議案の審議状況は、次のとおりである。

第1号議案 平成29年度事業報告に関する件

平成29年度事業報告書(案)により、事業の概要を報告、説明した後、定款第38条の規定に基づき、本件の承認を議決した。

第2号議案 平成29年度貸借対照表の承認に関する件

平成29年度末時点での貸借対照表について報告、説明した後、4月16日に監事監査を受け、適正且つ、妥当である事を確認した旨を報告、定款第13条の規定に基づき、本件の承認を議決した。

第3号議案 平成29年度正味財産増減計算書の承認に関する件

平成29年度末時点での正味財産増減計算書について報告、説明した後、4月16日に監事監査を受け、適正且つ、妥当である事を確認した旨を報告、定款第13条の規定に基づき、本件の承認を議決した。

第4号議案 理事及び監事の選任に関する件

藤井専務理事から役員期間中に辞任届が提出されたことから定款第13条の規定に基づき、後任理事として田坂行男氏が選任されるとともに、定款第25条第2項の規定により、任期は残任期間である第7回定時総会(平成31年5月開催予定)までとされた。

第5号議案 その他

特になし。

2 理事会及び理事協議会

平成30年度の理事会の開催状況は、次表のとおりである。

回	開催日時	開催場所	審議事項等
1	平成30年 4月20日(金)	神戸・日本真珠会館 1階会議室	審議事項 ・中国商標局からの拒絶査定について ・平成29年度決算承認について ・平成30年度ジャパンプレシヤス真珠関係広告について ・その他(オリパラ関係対応について) 報告事項 ・各団体、各委員会及び事務局
2	平成30年 5月23日(水)	東京・真珠会館 2階会議室	審議事項 ・会長、副会長、及び専務理事の選任について ・顧問及び参与の推薦について 報告事項 ・各団体、各委員会及び事務局
3	平成30年 7月20日(金)	神戸・日本真珠会館 1階会議室	審議事項 ・アーカイブの利用規定(案)について ・西日本の大雨被害に対する義援金拠出について 報告事項 ・各団体、各委員会及び事務局
4	平成30年 9月26日(水)	神戸・日本真珠会館 1階会議室	審議事項 ・なし 協議事項 ・東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催に伴う記念品の贈呈について ・日本ジュエリー協会が開催する活性化委員会との連携の可能性について 報告事項 ・各団体、各委員会及び事務局
5	平成30年 11月2日(金)	神戸・日本真珠会館 1階会議室	審議事項 ・「DNAタグを利用した真珠の生産地検査技術の試験について」に関して 協議事項 ・2019年「真珠新聞」広告等について ・東京オリンピック・パラリンピック競技大会記念贈呈品費用計画について 報告事項 ・各団体、各委員会及び事務局

6	平成30年 12月11日(火)	神戸・日本真珠会館 1階会議室	審議事項 ・なし 協議事項 ・(一社)日本ジュエリー協会からの相談事項について ・東京オリンピック・パラリンピック競技大会記念贈呈品事業の推進体制について 報告事項 ・各団体、各委員会及び事務局
7	平成30年 3月11日(月)	東京・フクラシア東京ステーション会議室	審議事項 ・平成30年度決算(仮)、及び平成31年度予算(案)について 報告事項 ・各団体、各委員会及び事務局

(注) 詳細は、既配布及び振興会事務局設置の議事録参照

3 事業の概要

[実施事業等会計]

1 市場開拓及び需要拡大等支援事業

(1) 展示会等への出展による市場開拓・需要拡大事業

① 国内国際宝飾展出展事業

ア 第23回神戸国際宝飾展(IJK2018) 主催：リードエグジビションジャパン(株)
(平成30年5月16日(水)～18日(金) 於：神戸国際展示場)

振興会は宝飾展を特別後援するとともに、会場内振興会ブースにおいて、日本産アコヤ真珠のすばらしさをPRするためのDVDの放映、日本産アコヤ真珠をあしらったパールプリンセスの王冠、高品質日本産アコヤ真珠の展示を行った。

イ ジャパンジュエリーフェア2018(JJF2018) 主催：(社)日本ジュエリー協会・UBMジャパン(株)(平成30年8月28日(火)～30日(木) 於：東京ビッグサイト)

振興会ではフェアを後援した。また、ジュエリーデザインアワード2018において、特別賞として日本真珠振興会会長賞と副賞の授与を行った。

ウ 第30回国際宝飾展(IJT2019) 主催：リードエグジビションジャパン(株)
(平成31年1月23日(水)～26日(土) 於：東京ビッグサイト)

振興会は宝飾展を後援するとともに、会場内振興会ブースにおいて、日本産アコヤ真珠のすばらしさをPRするためのDVDの放映、パールプリンセスの王冠、高品質日本産アコヤ真珠の展示を行った。

② 海外宝飾展出展及び支援事業

ア 香港ジュエリー&ジェムフェア

平成30年9月14日(金)～18日(火) 於：香港コンベンション&エキシビションセンター

イ 香港インターナショナル・ダイヤモンド・ジェム&パール・ショー2018

平成31年2月26日(火)～3月2日(土) 於：アジアワールドエキスポ

ア、イの宝飾展について、日本の真珠についての理解を深めてもらうためジャパンパビリオンにおいても「真珠の国・日本」をPRした。

このうち「ア 香港ジュエリー&ジェムフェア」のジャパンパビリオンでは、ミス日本が参加し、集客を図った。

③ 特選真珠の展示、広報宣伝活動

(平成30年8月28日(火)～30日(木) 於：東京ビッグサイト(J J F 2 0 1 8会場内))

日本真珠輸出加工協同組合で独自に認定している特選真珠を、ジャパンジュエリーフェア(J J F 2 0 1 8)の会場内にて展示PR、販売する事業を支援した。

(2) 地域活性化事業

① 愛媛県・真珠PRレディ募集事業 実施：愛媛県漁業協同組合連合会

(平成30年8月末日応募締切、10月中旬最終選考、任期11月下旬より1年間)

「全国一真珠が好きで真珠に詳しい愛媛県民育成」をねらい、愛媛県産アコヤ真珠の広告としてPRレディ「ミズ・オンドアール」を選出する事業を支援した。

② 真珠婚・おかげ参り事業 実施：真珠婚国際協会、三重県真珠養殖連絡協議会

(平成30年11月22日(木) 於：伊勢神宮内宮、志摩観光ホテルクラシック)

夫婦が結婚30周年を迎える11月22日を「真珠婚の日」と定め、この日に夫婦が絆を強め、幸せな家庭生活を願う証として、夫から妻に真珠を贈ることを普及させることを目的とした事業を支援した。

③ 神戸パールパスポート事業 実施：日本真珠輸出組合(神戸パールパスポート準備実行委員会)

我が国最大の真珠集散地である神戸において「真珠の街・神戸」の魅力を拡大・発信するため、真珠を身につけ、パスポートの発行を受ければ市内で特典や割引を受けることができる取組に関して、ポスターやチラシ、ホームページによる広報活動を支援した。

④ 第68回真珠供養祭 実施：三重県真珠養殖連絡協議会

平成30年10月22日(日) 三重県、賢島・宝生苑において開催された真珠貝の法要等の行事を支援した。また、振興会副会長が弔辞を奏上した。

2 品質向上及び供給安定化等支援事業

(1) 品質向上事業

① 品評会関連

ア 第43回全国真珠品評会、第16回全国花珠真珠品評会

振興会と全国真珠養殖漁業協同組合連合会の共催により、農林水産祭参加行事として、二つの品評会を実施した。

第43回全国真珠品評会(浜揚げ珠)

審査会 平成31年 2月19日(火) 於：伊勢・真珠会館

表彰式 平成31年 3月19日(火) 於：伊勢・真珠会館

農林水産大臣賞1点、水産庁長官賞2点、日本真珠振興会長賞等団体賞3点を選考し、表彰した。

第16回全国花珠真珠品評会

審査会 平成31年 2月19日(火) 於:伊勢・真珠会館

表彰式 平成31年 3月19日(火) 於:伊勢・真珠会館

農林水産大臣賞1点、水産庁長官賞2点、日本真珠振興会長賞等団体賞3点を選考し、表彰した。

イ 第40回愛媛県浜揚真珠品評会

実施:愛媛県漁業協同組合連合会、愛媛県真珠養殖漁業協同組合協議会

(平成31年11月16日(金) 於:愛媛県宇和島市愛媛県漁連漁業研修センター)

真珠養殖の技術及び品質向上を図り、業界の長期安定、品質向上と発展に寄与することを目的として開催される品評会を後援、日本真珠振興会会長賞を授与した。

ウ 第12回三重県真珠品評会 実施:三重県真珠養殖連絡協議会

(平成30年12月1日(土) 於:志摩市商工会館)

三重県内産浜揚真珠の内、品質の優秀なもの61点をエントリーし、展示公開をするとともに、その中で特に優秀な5点を選び表彰する事業を支援した。

② 養殖技術向上関連

ア 自動観測ブイ管理事業 実施:三重県真珠養殖連絡協議会

(平成30年4月1日(日)~平成31年3月31日(日)、於:英虞湾中央、湾奥、的矢湾、五ヶ所湾)

県下の真珠養殖漁場4カ所に設置された自動観測ブイで、1時間ごとのリアルタイムの漁場環境情報をパソコン、携帯電話を通じ養殖業者に発信する事業を支援した。

イ 宇和海水温観測システム 実施:愛媛県漁業協同組合連合会ほか

(平成30年4月1日(日)~平成31年3月31日(日)、於:愛南町内海塩小島近海)

内海、塩小島に設置している水深60メートルの水温計を活用し、日々の養殖管理に役立てる事業を支援した。

ウ 高品質真珠生産活動事業 実施:全国真珠養殖漁業協同組合連合会

(平成30年4月1日(日)~平成31年3月31日(日)、於:全真連)

真珠生産の国際化のなかで、日本産アコヤ真珠の品質保持を図り下級真珠の市場流出を防止し、日本産アコヤ真珠の国内外への良質真珠安定供給により、品質問題の信頼関係を図り生産体制の基盤崩壊を防ぐ事業を支援した。

③ 新技術、新基準関連

ア 2年貝による挿核試験 実施:愛媛県漁業協同組合連合会ほか

2年貝を下灘漁協等組合に配布し、挿核後の追跡調査を毎月行い、今後の優良母貝生産に役立てる事業を支援した。

イ 学校法人関西文理総合学園長浜バイオ大学、水産研究・境域機構増養殖研究所、及び株式会社大月真珠との共同研究の推進

学校法人関西文理総合学園長浜バイオ大学、水産研究・境域機構増養殖研究所、及び株式会社大月真珠と共同研究契約を締結し、「DNAタグを利用した真珠の生産地検証技術の開発」を実施した。この研究において、長浜バイオ大学が推進する研究費を一部拠出した。

[その他会計]

1 真珠検定事業

従来曖昧だった真珠についての価値基準や諸説を整理し、真珠の美しさをより多くの人に伝えることを目的として、平成26年度から真珠検定事業を実施。平成30年度は以下のとおり事業を実施した。

① 一般消費者向け はじめての真珠講座の開催

より広く一般に真珠の魅力に触れてもらうため、基本的な内容を短時間で伝える講座として平成26年度より開始され、平成30年度は、全国で約118回開催した。

② J A (ジュニアアドバイザー) 講座の開催

平成30年度よりeラーニングを開始し、45名が受講した。

③ S A (シニアアドバイザー) 検定講座の開催 SA資格登録者総数230名。

④ S P (スペシャリスト) 認定試験

販売経験3年以上かつSA取得後3年以上の実績を持ち、SAフォローアップ研修を5回以上受講した知識・経験・倫理・選別眼を併せ持つ真珠のスペシャリストの認定試験を実施した。合格者1名。

⑤ SA限定フォローアップイベントの開催

資格取得者のフォローアップとして、平成30年度は以下のとおり3回開催した。

- ・平成30年5月15日(水)に、神戸においてネックレス製作実習を開催した。
- ・平成30年10月21日(日)～22日(月)に、志摩市賢島において真珠供養祭・養殖場見学を実施した。
- ・平成30年10月31日(木)～11月3日(土)に、タヒチパールプロモーションの協力で「タヒチアンパールスタディツアー」を開催した。

⑥ SA認定式・交流会

資格取得者のフォローアップとして、平成30年度は以下のとおり1回開催した。

- ・平成30年7月12日(火)に、神戸・インドクラブにおいてSA交流会を開催した。

2 真珠養殖等連携強化・成長展開事業

- ・平成30年度の標記事業補助金の交付決定を受け、真珠産業連携強化協議会(以下「協議会」という。学識経験者・事業者・真珠関係自治体・研究機関・国により構成)及び関係2部会を設置した。
- ・第1回協議会を平成30年7月9日(月)に東京・機械振興会館・会議室で開催し、第2回協議会を平成31年3月11日(月)に東京・フクラシア東京ステーション・会議室で開催するとともに、協議会の下に設置された2つの部会(生産・開発部会及び販売・マーケティング部会)を7月から2月にかけて合計7回開催した。
- ・これらの会議において、専門調査分析機関の支援を得つつ、真珠産業の抱える課題、課題解決に向けた行動等について議論を行い「暫定的行動計画」を取りまとめた。
- ・本事業の中で、真珠産業の次世代を担う人材が取り組む活動を支援する「次世代中核的人材支援事業」を実施し、真珠養殖における技術試験、真珠の品質規格、真珠宝飾文化のPR等に関する7グループの活動を承認し、それぞれのグループ活動を支援した。
- ・これらにより、関係機関の連携強化を図りつつ、真珠産業及び真珠に係る宝飾文化の振興に向けて全国的な取組みを実施した。

3 水産物輸出拡大事業

水産物・水産加工品輸出促進協議会からの補助を受け、バイヤーが最も集まる機会である Hong Kong Jewelry & Gem Fair 開催中の平成30年6月23日、香港コンベンションセンターN201B会議室において、中国を中心とした真珠取り扱い業者123名を対象に、日本真珠のセミナーを実施した。

具体的には、日本真珠振興会の概要を説明するとともに、真珠検定の英語版テキスト、中国語訳テキストを配布し、IGI（上海国際宝石学院）マネージャーで中国語ネイティブスピーカーの Bie Zhitao Collins 氏に依頼し、「海産真珠生産の現状、及び真珠加工について」と題する講演を行った。

4 普及啓発事業

① 「振興会のページ」の作成と配布

振興会の事業活動について、真珠業界関係者に理解を得るため、伊勢新聞社の協力の下、当該新聞社が発行する「真珠新聞」に「振興会のページ」を作成、掲載し、同時に第1種会員、第2種会員、日本真珠再生特別事業負担金拠出者に配布した。また、国内宝飾展会場でも配布した。

- ・平成30年4月11日号においては、日本真珠振興会・大月会長が全国真珠品評会後に行った講演内容の紹介、「真珠養殖業等連携強化・成長展開事業」の第2回真珠産業連携強化協議会の開催報告、第42回全国真珠品評会（浜揚げ珠）及び第15回全国花珠真珠品評会の結果報告、真珠検定事業の実施予定、三重大学生物資源学部の古丸明教授の講演「真珠層の微細構造に及ぼす要因について」を掲載した。
- ・平成30年8月1日号においては、平成30年度の再生特別事業負担金拠出状況報告、日本真珠振興会定時総会における昨年度事業決算報告、平成30年度事業計画、及びSP認定試験の状況について掲載した。
- ・平成31年1月1日号においては、日本真珠振興会・大月会長の新年インタビュー、平成30年度事業の概況、平成30年度の真珠検定事業中間報告、第40回愛媛県浜揚真珠品評会の結果報告、講評、各賞受賞者インタビュー、秋のIJT開催報告と須藤参与による講演「真珠の品質について（生産工程、加工処理等が及ぼす影響）」、真珠普及に向けた各地での取り組み、第68回真珠供養祭の開催、等について掲載した。

② 矢野経済研究所発行「JAPAN PRECIOUS」への広告記事の掲載

- ・No.90（2018年 Summer号）には、第二回真珠産業連携強化協議会における審議内容、次世代中核的人材支援事業に参加するグループの取組活動の紹介、行動計画の骨子と取り組み課題真珠検定事業の取組状況、等について掲載した。
- ・No.92（2018年 Winter号）には、真珠養殖業等連携強化・成長展開事業において実施されている次世代中核的人材支援事業に参加する7グループの取り組み概要、JAコースのWEB検定講座の概要紹介、等について掲載した。

③ 真珠シンポジウム「真珠研究2018」の後援

平成30年11月30日～12月1日、三重県ミキモト真珠島において開催された「真珠研究2018」に後援団体の一つとして参加した。参加者は100名超え。大学・試験研究機関が推進している基礎的研究と生産現場における産業ニーズをマッチングさせる仕組みづくり等に関して関心が示された。

④ 中国NGTCとの会合

NGTC（宝石の鑑定、検査等を行う中国の機関）メンバーが日本を訪問し、養殖場の見学のほか、意見交換を行った。

- ⑤ 一般消費者からの質問、相談への対応
メールや電話による一般消費者からの質問や相談、消費者センターからの問い合わせに対応した。
- ⑥ ホームページのリニューアル、更新、等

[法人会計]

- ① 総会、理事会の開催（前掲）
- ② 真珠振興議員連盟総会等の開催
 - 自民党真珠振興議員連盟

平成30年5月23日（水）に、自民党真珠振興議員連盟が自由民主党本部704号室で開催され、水産庁から「真珠産業の振興の取組について」と「平成30年度真珠養殖関連予算について」の説明が、経済産業省からは「真珠宝飾品の振興に関する経済産業省の取組について」の説明があり、その後質疑応答が行われた。また、三重県から「三重県真珠振興計画について」の説明が、滋賀県からは「滋賀県の淡水真珠について」の説明があり、その後質疑応答が行われた。さらに、一般社団法人日本ジュエリー協会から「二十歳の真珠」動画完成の報告があった。